

グローバル人材育成

グローバル社会で活躍する人材の育成に向け、本学では教育・研究・事業等の多方面から国際化を推進。学生たちは「行動する知性」を養いながら、活躍の場を広げています。



教育・大学評価・国際担当副学長・
国際センター所長
商学部教授 武石 智香子

海外での新たな事業展開に加え、キャンパスの国際化もより活発に！

国際関連のニュースとして、上海オフィス、SD（職員研修）、インターナショナル・ウィークについてお伝えしましょう。10月29日（土）に行う上海オフィスの開設は、大きな動向のひとつです。アジアの時代の到来を見据え、経済の中心地・上海で、学生にさらなるインターンシップの機会を提供します。このほか今年度は、新規の海外職員研修を実施しました。11月には、第8回インターナショナル・ウィーク「メキシコ」を開催します。本学学生を対象としたスペイン語による弁論大会では、優勝者にアエロメヒコ航空より往復航空券が贈られることが決まり、いっそうの盛り上がりを見せています。メキシコ大使の講演会、ルチャ・リブレ（メキシカンプロレス）などのイベントも予定しています。

本学海外拠点第3号を上海に設置

中国・上海理工大学に本学海外拠点第3号「中央大学上海オフィス」を設置し、10月29日（土）に上海理工大学にて開所式を挙ります。本学と上海理工大学は2011年に協定を締結。学術、研究面で積極的な協働を行ってきたほか、本学の卒業生でもある上海理工大学・何偉銘日本文化交流センター執行主任の尽力のもと交流を重ね、拠点設置への実質的な基盤を構築してきました。この友好関係を基礎に、上海拠点では本学で学んだ中国人卒業生たちの協力を得て、学生たちの専門、興味に沿った中国企業へのインターンシップを予定しています。上海は国際都市であり、アジアで就労を希望する学生にとって国際社会を学べる場です。日本人学生の国際化に留まらず、本学に留学する中国人学生たちを本国で就職しやすくし、諸外国からの留学生をアジアで活躍する人材に育てることを目指しています。ハワイに設置する海外拠点第1号は研究機関のサテライトとして、タイに設置する海外拠点第2号は文系学部を中心とした関係構築の強化を目指し、3拠点それぞれの役割のもと本学の海外展開を活性化させてまいります。



上海理工大学内、日本文化交流センターに本学拠点を設置。日本に関心の高い学生たちが、ボランティア・スタッフとして活動する。

強化される大学のグローバル体制！～職員向け海外研修会



アメリカ・テンブル大学で行われた研修の様子。

教育の質の更なる向上と大学の活性化を目的に、本学ではSD（Staff Development / 職員研修）を推進しています。毎年、職員に向けた講演会、研修会を実施しており、今年度は初の試みとして、国際化を教育や研究の現場に反映させる思考・手法を学ぶための海外研修が、6月にアメリカ、8月にオーストラリアにて行われました。9月27日（火）には多摩キャンパスにて、研修に参加した職員3名による実施報告会が開催されました。

国際機関・OECDの学生広報に3年連続抜擢

OECD（経済協力開発機構）東京センターが実施する「OECD Student Ambassador プログラム」選抜チームの1人に、本学学生が抜擢されました。今年6月から2017年3月まで、他大学の学生と協力してOECDの活動をPRします。大学間で活動内容を競った過去2年間において中大チームは、一昨年は特別賞、昨年は優勝に輝いています。

学生たちが英語でプレゼンテーション

10月8日（土）、「グローバル社会につながる地域社会ネットワーク」をテーマに、英語プレゼンテーション大会を多摩キャンパスにて開催しました。大会の優勝チームは、11月23日（水・祝）に開催するイベント『グローバル人材育成フォーラム』で行う「学生英語プレゼンテーション大会」出場に向けた選考会に、本学代表としてエントリーします。なお、フォーラムは文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」採択校のうち東日本第2ブロック18大学が主催しており、本年度は本学が幹事校を務めます。

第8回インターナショナル・ウィーク「メキシコ」開催



カルロス・アルマラーダ
駐日メキシコ大使



Mariachi Saboten

特定の国や地域、国際機関等をテーマに、キャンパス全体を学びと体験の場とする「インターナショナル・ウィーク」を開催します。第8回目となる今年のテーマはメキシコです。外務省で40年のキャリアを積んだ前メキシコ駐留特命全権大使、法学部教授 日賀田周一郎の主導のもと、各種講演会や文化交流イベントを実施します。本学学生および教職員のほか、一般の方にも無料で参加いただける企画もありますので、是非、足をお運びください。

第8回概要 テーマ：「メキシコ」

期間：11月28日（月）～12月3日（土）

場所：多摩キャンパス、後楽園キャンパス ※イベントは最終ページ掲載

上海・LAの日系企業を訪問し、将来のキャリアを考える

学生たちが世界で活躍する人材とは何かを考え、キャリア形成と向き合うための「企業訪問プログラム@上海」、「LA企業訪問インターンシッププログラム」が9月に実施されました。上海白門会、LA白門会、現地大学の協力のもと、上海には14名、ロサンゼルスには4名の学生が、10日間前後の日程で日系企業や協定校等を訪問しました。このプログラムの成果は、10月23日（日）開催の「第25回ホームカミングデー」にて報告されます。



上海白門会の協力のもと、現地企業を訪問。



修了式にて、LA白門会に研修成果を報告。